



住宅地を流れる野瀬川上流（西今町）

広報 ひこね



HIKONE

2005

5/1

特集 **子ども親も地域も元気!** 子育ての輪を広げるまちづくり 2

中学生職場体験学習
受け入れてくださる職場を募集します 7

ときの玉手箱 第105回 8

募集 助産師 市職員を募集します 10
看護師

住宅用の宅地を分譲 10

『新修彦根市史』最新刊発売中 16



◀ 昨年7月から5回にわたって開催された次世代育成支援対策地域協議会

ひこね21世紀創造プラン

市民がつくる
安心と躍動のまち
彦根

- 1. 人権が尊重され、誰(だれ)もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
- 2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
- 3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
- 4. 明日の彦根市を担う人を育(はくく)むまちづくり
- 5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

子ども きらめき未来プラン 特集

核家族が進んだ現代では、自分の子どもが産まれたときに初めて赤ちゃんに接するという親が増えていきます。子どもの心と身体の発達を理解し、子育てについて勉強できる場をもっと作ってほしいと思います。

自分の体験から、子育てにおいて同じ年齢の子どもを持つ親の友人を持つことは大事だと感じています。友人と話すことで、育児不安やスト

私が気づいた彦根市の課題

私自身もそうでしたが、子育ては妊娠したことが分かったときから期待や不安とともに始まります。彦根市では、妊婦を対象としたハローベビー教室が、2種類の内容で行われています。しかし、10か月という長い妊娠期間を過ごす妊婦さんの中には、出産前の保護者のための子育て教室を、もっと開催してほしいと思

いて検討が重ねられました。始めはさまざまな分野で活躍している人の意見を、子育て歴3か月の私はただ聞き入るばかりでした。しかし、ほかの委員さんから「せっかく参加したのだから、思っていることは何でも言わないとだめだよ。」「応援しているからね。」「励まされ、乳幼児の保護者の代表のつもりでがんばることにしました。」

完成した彦根市次世代育成支援行動計画「子ども きらめき未来プラン」は、新米の母親である私の思いも盛り込んでいただけ、今後へ期待ができる計画になったと思います。

しかし、今はまだ、これから進める次世代育成についての設計図ができたところです。これからは協議会の委員の一人として、この計画の内容が、どのように実現されていくのか、計画の進捗よくを期待を込めて見守っていきたくと考えています。

スタートはこれから

レスは大幅に軽減され、子育てを楽しいものと感じることもできるのではないかと思います。そのためにはハローベビー教室やひろば事業のような、誰もが、いつでも参加できる場がたくさん必要だと思います。

また、子育て中の友人と話をしていると、子育て教室などの情報をみんなが意外に知らないことに驚くことがあります。「広報ひこね」の充実はもちろんですが、子育て支援のホームページ「フレンズ」などで、できるだけ多くの方法で、丁寧な情報提供に努めてほしいと思います。

子どもも親も地域も元気！
子育ての輪を広げるまちづくり



▶ 昨年4月に開所した森の子保育園(野瀬町)

子育て世代の代表として

ちょうど1年前、初めての子どもを出産して1か月ほどたったころ、広報ひこねで、彦根市次世代育成支援対策地域協議会」の委員募集の記事を見つけました。子

子どもも親も地域も元気！
子育ての輪を広げるまちづくり

子どもも親も地域も元気！
子育ての輪を広げるまちづくり

子どもも親も地域も元気！
子育ての輪を広げるまちづくり

子育て経験者だからできる子育て支援

原 順子(原町)



▶ チャチャチャひろばで子どもの相手をする原さん(右)

もともと、小さい子どもにかかわることが好きだったこともあり、昨年「子育てサポーター養成講座」に参加しました。現在は、東山児童館で、保護者の情報交換や、子育ての不安解消のために開催されている子育てひろば「チャチャチャひろば」のスタッフをしています。

子育てひろばでは、子どもと保護者が、おもちゃで遊んだり、手遊びや紙芝居、親子でダンスをしたりしています。私は主に子どもの遊び相手をしています。時々若いお母さんと話すことがあります。

初めて子育てをするお母さんの中には、例えば「首はいつするのよか。」など、分からないことが多くて悩んでしまう人がおられます。しかし、ほかのお母さんと話したり、私のような子育て経験者が「大丈夫。もう少し待ってみたら。」と言っただけでも安心できるようです。

考えてみると、私が子育てをしていたときは、自分が仕事をしていたこともあり、同居している夫の両親に助けをもらっ

現在子育てをしているお母さんも、かつての私も、子育てに関する知識や力はそれほど変わりません。違つとすれば、現在は核家族が増え、自分たちの両親などからの支援が得にくくなったことでしょうか。

私たち子育て経験者の役割は、地域において、子育て中のお母さんたちに自分の経験を伝えることだと思っています。子育て支援の輪が地域に広がる、そんな彦根市になるといいですね。

私たちのための子育て支援計画ができました

高居涼佳さん(小泉町)



▶ 子どもの友真ちゃんと遊ぶ高居さん

育てを始めるにあたり、彦根市の子育て支援に関する情報をできるだけ知りたくて、思い切つて委員に応募しました。

協議会は、昨年の7月から今年の2月にかけて5回開催され、彦根市の次世代育成支援行動計画につ

子どももきらめき未来プラン策定のための市民アンケート調査で、自分自身ができることは?」の質問に対して一番多かった答えは、「地域の子どもたちへの声かけを心がけたい」でした。

また、小学生による意見交換会では、「住んでいるところで好きなところは?」という問いに、「大人がやさしい」と書いた子どもがたくさんいました。

子ども親も、地域も元気!子育ての輪を広げるまちづくり、を基本理念とする、子どもきらめき未来プラン」は、行政、企業、地域の大人たちが子育てを一生懸命応援することで、次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境を築くための計画です。

今回は、計画の策定に携わった人と、市内で子育て支援にかかわっている人の子育て支援に対する思いを紹介するとともに、この計画の概要についてお知らせします。

彦根市次世代育成支援
行動計画に関する
問い合わせ先

☎次世代育成支援室
23-9590
FAX26-1768

名称 (対象児童の年齢)	場所	日程
ふれあいひろば (0~1歳)	ふれあいの館	毎週水曜日 10:30~11:30
ふれあいひろば (2~3歳)	〃	毎週金曜日 10:30~11:30
チャチャチャひろば (0~3歳)	東山児童館	毎週木曜日 10:00~11:30
さくらひろば (0~3歳)	男女共同参画センター ウィズ	毎週水曜日 10:00~11:30
サタディキャラバン隊ぼほ (0~3歳)	〃	第2土曜日 10:00~11:30
ぼっかぼか広場 (0~3歳)	〃	第1・4金曜日 10:00~12:00
ほけっとひろば (0~3歳)	子育て支援センター (ふたば保育園内)	毎週月曜日 10:00~12:00
ほけっとおしゃべりデー (0~3歳)	ハピネスひこね	第3木曜日 10:00~12:00
ハピネスキッズ (0~3歳)	〃	第4月曜日 10:00~11:30
ママの手ルーム (0~3歳)	彦根乳児保育所	第1・3土曜日 9:00~12:00
わいわいひろば	開催場所、時間などは「広報ひこね」 4月1日号15ページをご覧ください。	

<http://www.city.hikone.shiga.jp/fukushihokenbu/jisedai/friends/>

彦根市では、平成16年度から、次世代育成支援室に子育て支援総合コーディネーターを配置しています。そして、今まで機関ごとにばらばらに持っていた、子育てに関する情報を一つにまとめ、市のホームページ「ひこね子育てねっと」で提供しています。「フレন্ズ」では、子育てに関する相談窓口や、妊娠・出産、転出入時の支援、保育所や幼稚園、小・中学校、一時的な託児サービスのほか、子育てサークルや子どもの遊び場など、ライフステージに応じた情報を提供しています。

彦根市では、平成16年度から、次世代育成支援室に子育て支援総合コーディネーターを配置しています。そして、今まで機関ごとにばらばらに持っていた、子育てに関する情報を一つにまとめ、市のホームページ「ひこね子育てねっと」で提供しています。「フレレンズ」では、子育てに関する相談窓口や、妊娠・出産、転出入時の支援、保育所や幼稚園、小・中学校、一時的な託児サービスのほか、子育てサークルや子どもの遊び場など、ライフステージに応じた情報を提供しています。

子育てを社会が一体となって支援し、安心して子育てができ、子どもが健やかに育つ環境づくりを目指すための指針として、従来の「子育てひこねゆめプラン」を発展させた、「彦根市次世代育成支援行動計画」を取りまとめました。

彦根市におきましても、緩やかにではありますが、全国のほかの地域と同じように少子化が進みつつあります。平成9年に1,216人だった出生児数は、平成15年には1,102人へと減少しました。

このような状況のもと、国においては、次世代育成支援対策推進法が制定され、その中で、自治体には、次世代育成支援のための行動計画の策定が義務付けられました。

今回策定した計画の内容は、身近で安心な子育ての支援、親子の元気を応援する保健・医療子どもが心豊かに育つ遊びと学びの環境、のびのびと子育てできるまちづくり、仕事と家庭の両立に向けた支援、子どもも大

人も安心できる生活環境、みんながともに生きるまちづくり、さらに市民参加の推進体制について具体的に定め、必要な事項については、具体的な目標値を掲げました。

そのうえで、「親育ち支援」「育児・就労の両立支援」「安心・健全な小地域づくりの推進」「親子のための市民ネットワーク推進」の4つの重点プロジェクトのもとに施策の推進を図ろうとするものです。

この計画の期間は、今年度から平成21年度までの5年間を前期計画、平成21年度に見直しを行い、平成22年度から平成26年度までの5年間を後期計画として策定することとしています。

計画の期間中は、毎年一定の評価・検討を行い、計画の進捗よく状況、社会情勢やニーズの変化などに的確に対応するため、途中年度においても必要に応じて見直しを行います。

どうぞ市民の皆さんのご理解とご支援をお願いいたします。

彦根市長 中島一

とりまとめました

彦根市次世代育成支援行動計画「子どもきらめき未来プラン」を

紙上
談話室 28

ちよつと紹介 子育て支援情報

「ひろば」は、2・3ページの高居さんや、原さんのお話に登場した、「ひろば事業」や「フレレンズ」について紹介します。子育て中の皆さん、ぜひ活用してください。

ひろば事業

彦根市では、0~3歳児とその保護者を対象に、親子の交流を図る

「ひこね子育てねっと」 「フレレンズ」



彦根市次世代育成支援計画
「子どもきらめき未来プラン」

子どもきらめき未来プランの概要

計画策定にあたって、彦根市の現状や、平成15年度に実施したニーズ調査などから浮かび上がった4つの重点課題に対応した、4つの重点プロジェクトを中心に、総合的な施策の推進を図ります。

重点課題1

家庭・保護者の育児力と教育力の強化

親育ち支援プロジェクト

子どもたちの将来や、次世代の社会にも影響する、現在の親たちの子どもを産み育てることに対する不安を解消しライフステージに応じた親の成長を支えるための支援を進めます。

- 〈代表的な事業〉
- ◆ハローベビー教室や両親学級の充実
 - ◆つどいのひろば事業の実施
 - ◆身近で多様な相談窓口の充実

重点課題2

子育てと仕事を両立できるための支援

育児・就労両立支援プロジェクト

子育て家庭が、精神的にも時間的にもゆとりを持ちながら子どもを育てられるよう、子育てと仕事が両立できるための支援を進めます。

- 〈代表的な事業〉
- ◆保育所や留守家庭児童会のサービス充実
 - ◆ファミリー・サポート・センターの会員の拡充
 - ◆働き方の見直しについての啓発、および優良企業の表彰

子どもきらめき未来プラン —4つの重点プロジェクト—

安心・健全な小地域づくり推進プロジェクト

市民が交通安全意識や自主防犯意識を高め、地域の防犯活動や子どもを見守ることができる地域づくりを促します。

- 〈代表的な事業〉
- ◆交通安全教室の充実
 - ◆子ども110番の家の充実
 - ◆安心できる居場所（仮称「ひこね子どもハウス」）づくり

重点課題3

安全で健全な社会環境

親子のための市民ネットワーク推進プロジェクト

身近な生活圏である地域において、地域全体で子育てを応援する暖かい地域社会を築くため、住民団体や関連機関の意識啓発を行い、連携を強化します。

- 〈代表的な事業〉
- ◆身近な地域での声かけの促進
 - ◆ボランティアや少年指導などの活動の充実
 - ◆集会所などの活用の促進

重点課題4

子育てを支える人の広がりや関係者の連携



すくすく教室・のびのび教室 受講生募集

内容 子育て中の保護者のための家庭教育講座です。全10回の連続講座。
対象 対象
すくすく教室・平成15年4月2日～同17年4月1日生まれの乳幼児とその保護者
のびのび教室・平成13年4月2日～同15年4月1日生まれの幼児とその保護者
募集定員 下の表のとおり(申込多数のときは、館ごとに抽選します)
開講期間 6月～3月(全10回、午前10時～同11時30分)
講座内容 手遊び歌遊び、おはなし遊び、おやつ作り、親子で体操、フリートーク、キング など
受講料 2,000円(お子さんが2人の場合は2,200円)
教材費 1,000円程度
申込期間 5月2日～同16日(最終日の消印有効)
申込方法・問い合わせ先 必ず往復はがきを使用してください。往信の裏に郵便番号、住所、電話番号、受講する保護者の名前、参加する子どもの名前(ふりがな)と生年月日、性別、連れて来られる子どもの名前と生年月日、性別、希望する開催場所と教室名を、返信の表にも住所、名前をそれぞれ書いて園教育委員会生涯学習課「すくすく教室・のびのび教室」係〒522-0001 尾末町1-38 247971 番 FAX 239190番へ。
申込は1組1地区公民館に限りま

開催場所	開催者	定員	
		(すくすく)	(のびのび)
稲枝地区公民館 (本庄町)	園教育委員会	30組	30組
鳥居本地区公民館 (鳥居本町)	鳥居本地区子育て支援グループ	20組	20組
旭森地区公民館 (正法寺町)	旭森地区子育て支援グループ	25組	35組
河瀬地区公民館 (森堂町)	河瀬地区子育て支援グループ	25組	25組
南地区公民館 (甘呂町)	NPOほほハウス	25組	25組
中地区公民館 (大藪町)	中地区子育て支援グループ「こんぺいとう」	25組	25組
西地区公民館 (本町一丁目)	園教育委員会	25組	25組
東地区公民館 (大東町)	園教育委員会	25組	25組
子どもセンター (日夏町)	NPOほほハウス	25組	25組

昨年度の感想

- 事業所
- 生徒がたいへんまじめに取り組んでいて感心した。
 - 生徒が持っているよいものを出せたと思う。
- 保護者
- 礼儀やあいさつ、人との接し方など社会勉強をさせてもらえた。
 - 実習をしている中学生を見て、我が子もあんなふうになっているのかと目頭が熱くなった。
- 生徒
- 今まで買うだけだったが、作る人、運ぶ人の苦労が分かった。
 - 「ありがとう」の言葉がうれしかった。
 - 挑戦することを学んだ。

実習の目的
仕事をやる喜びや尊厳、働く意義や大変さを学びます。

問い合わせ先
園教育委員会 生涯学習課
FAX 239190番

中学生は人生のなかで、初めて「自分探し」を始める時期かもしれません。そんな中学生たちを職場のなかに受け入れて、親や教師とは違ったかわりをしてみませんか。
園教育委員会は、「中学生職場体験学習」の活動に協力していただける事業所やお店などを募集しています。
この学習は、仕事を体験することだけが目的ではありません。中学生が親や教師以外の大人に触れることもその一つです。地域の皆さんも「地域の子どもは地域で育てる」一環としてぜひご協力ください。

感謝の心を育て、自律性を高めるとともに、将来への夢を育みます。
実習の内容 それぞれの職場の普段の業務を中心に体験してもらってくださる事業所と学校が相談して決めます。
実施予定日
6月下旬(中央中・南中)
7月中旬(東中)
8月上旬(中央中・南中)
10月下旬(彦根中)
11月中旬(西中・稲枝中・鳥居本中)
その他 各学校で、傷害補償、賠償責任補償の保険に加入します。

中学生職場体験学習 受け入れてくださる職場を募集します



特集 子ども きらめき未来プラン

いっしょに子育ての話をしませんか?



市内の子育てサークル等を紹介します

市内には、下の表のようにたくさんの子育てサークル等があります。これらのサークル等へ入会や参加を希望するときは、事前に問い合わせてください。

名称	問い合わせ先	主な活動場所	活動日	活動内容など
菜の花クラブ	☎26-4711 鶴田方	ハビネスひこね	第4木曜日	親子で楽しく遊んでお母さん同士の悩み解決にも努めています。
よっておいでよお母さん	☎22-1651 土田(主任児童委員)方	子どもセンター	第3金曜日	親子体操、紙芝居、フリートーク
あゆっこクラブ	☎26-0058 橋口方	ふれあいの館など	第1火曜日、第2水曜日、第3木曜日、第4金曜日	親子がともに仲良くなることを目的に、楽しく遊んでいます。
親子教室ほほクラブ(いちご)ほほクラブ	☎080-1420-6041	ハビネスひこね	水曜日(0~1歳)	親子がともに友達輪を広げるためのいろいろな活動をしています。(定員枠あり)
親子サークルかたぐるま	☎090-6737-9868 富永方	子どもと大人の基地(銀座町)	毎月第1~3水曜日	親子でいっしょに遊びながら楽しく過ごしています。小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんと遊ぶ機会も作っています。
親子ネットマザーグース	☎26-3337 馬場方	ふれあいの館など	毎週木曜日	お誕生会、季節の行事、公園遊びなど。
親子リズム	☎25-3686 広瀬方	ふれあいの館など	毎週火曜日	リズム体操、絵本読み、歌、手遊びなど。
子育て広場	☎22-7888 漢見(あやみ)方	純正寺(じゆんしょうじ)(佐和町)	第2・4木曜日	遊び、楽しみながら、親子のかかわりを感じ合っています。
ももんちベイビーズクラブ	☎24-2276 ももの家	ももの家(開出今町)	毎週土曜日(0~1.5歳)	親子で楽しくスキンシップ、ベビーサイン・ベビーマッサージを取り入れたおはなし会。
ももんちクラブ	☎24-2276 ももの家	ももの家(開出今町)	毎週金曜日(1~4歳) 毎週土曜日(絵本の会)	あたたかい・・・めくもりのある「お家」で、楽しいひとときを過ごしましょう。
まねっこクラブ	☎43-4436 川端方	田附町の自治会館	第2・4金曜日	親子で楽しく遊んでいます。
しゅっぽっぽ	☎26-1172 山口方 ☎26-1627 北川方	中藪町西部地区内の公園や自治会館	毎週金曜日(2~3歳)	地域の親子が仲よくなることを目的に、楽しく遊んでいます(中藪町西部自治会内に限定)。
びよびよらんど	☎22-4404 西田方	中藪町西部地区内の公園や自治会館	毎週火曜日(0~1歳)	地域の親子が仲よくなることを目的に、楽しく遊んでいます(中藪町西部自治会内に限定)。
たんぼほクラブ	☎24-1396 八田方	県営東沼波団地集会所	第2金曜日	子どもだけでなく親にも悩みを相談できる仲間が必要ですよ! いっしょに子育てを楽しみましょう!
布絵本グループ「てんと虫」&おもちゃ図書館	☎22-2821 彦根市社会福祉協議会	園障害者福祉センター	毎月第4土曜日	人と関わることが苦手な子や、発達に遅れのある子、障害のある子もいない子もみんなが遊べるおもちゃの広場です。
彦根わらべうたサークル	☎25-5020 西村方	ハビネスひこね	年2回	遠野のわらべうたにこめられた先人の豊かな知恵と思いに気づき、現代の私たちが見失いがちな子育てを学ぶ勉強会を定期的に開催しています。
彦根おやこ劇場	☎090-6737-9868 富永方	(活動内容によって異なる)	年10回程度	人形劇や舞台劇・手品などプロの舞台を楽しむ会と、キャンプやクリスマス会など、地域や年齢を超えた仲間と楽しく過ごしています。
ひこね・どの子ども伸びる研究会父母と教師の会	☎077-526-2912 山下方	南地区公民館	月1回	子育てや教育について自由に語り合っています。
彦根プレーパークの会	☎28-3891 中野方	野田山	第2・4土曜日	大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。
荒神山プレーパークの会	☎28-3891 中野方	荒神山	不定期	大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。
彦根子育てネットワーク	☎27-4767 宮永方 ☎28-4777 中野方	ふれあいの館	不定期	市内の子育て関係のグループをつなぎ、情報交換や話し合いなどを行っています。

その他



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
5月の休館日:2月・9月・16月・23月・30月

6月16日(木) 18:40~
「BS日本のうた」公開録音 【入場無料】
 ※入場には、入場整理券(当選はがき)が必要です。
 ※入場整理券の申込方法については、広報ひこね4月1日号をご覧ください。

8月27日(土) 19:00~
「及川浩治 vs 近藤嘉宏
ピアノ・デュオ リサイタル
 《デュオ》
 チャイコフスキー(コチシュ編曲):花のワルツ
 ラヴェル:ダフニスとクロエ 第2組曲 ほか
 《及川浩治ソロ》
 リスト:メフィスト・ワルツ 第1番 ほか
 《近藤嘉宏ソロ》
 ショパン:英雄ポロネーズ ほか
指定 3,500円 【5月29日(日)発売開始】

ひこね市民大学講座

- 第1講** 7月16日(土) 14:00~
「富士山から日本を変える」
 野口 健(登山家)
- 第2講** 8月20日(土) 14:30~
「福祉は我が家から」
 西川きよし(タレント)
- 第3講** 10月15日(土) 14:00~
「～権力の道化～「変革を迫られる日本」
 櫻井よしこ(ジャーナリスト)
- ※詳しくは、「広報ひこね」4月15日号をご覧ください。

彦根城博物館能舞台

5月14日(土) 13:00~
第36回 彦根城能
 ☆演目・出演:金剛流 能「頼政」 松野恭憲
 大蔵流 狂言「棒縛」 茂山七五三
 茂山千五郎
 金剛流 能「葛城一神楽」 宇高通成
指定 A席5,000円 B席4,500円
 【好評発売中】
 ※入場券窓口販売所:ひこね市文化プラザチケットセンター

マーク:託児サービスがあります。(要予約)
 マーク:公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行きの臨時バスの便があります。

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200

子どもセンター ☎28-3645 FAX 28-3645
5月の休館日:2月・6月・9月・10月・11月・12月・16月・23月・30月

募集 子どもスタジオ・ラボ2 **「カラス型飛行機を作ろう」**
 日時:6月26日(日) 9:30~15:00
 内容:後ろにプロペラのあるちょっと変わった「カラス型飛行機」を作り、飛行機が飛び仕組みに注目しながら、調整し、実際に飛ばします。
 対象・定員:小学4~6年生 18人(先着順)
 受講料:800円
 申込期間:5月14日(土)~6月5日(日) 8:30~17:00
 ※定員になりしだい締め切ります。
 ※休館日は受け付けできません。

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520
5月10日(火)~12日(木)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30~17:00(入館は16:30まで)

~5月10日(火)
「唐物一書院の茶の伝統」
 井伊家伝来の茶道具の中から、室町時代以降、書院の茶の伝統のなかで珍重された「唐物」を紹介します。

5月13日(金)~6月14日(火)
「中村直彦の能面 -没後60年-」
 明治から昭和にかけて活躍した能面作家中村直彦。伝統的なスタイルの面(おもて)から直彦の創作面まで、館蔵品の中から紹介します。

ギャラリートーク **観覧料が必要です**
中村直彦の能面 -没後60年-
 5月28日(土) 14:00~
 ※事前申し込みは不要です。当日館内講堂にお集まりください。
 解説:本館学芸員 齋藤 望

5月7日(土) 14:00~ 館内講堂にて **聴講無料**
講座「江戸時代初期有力農民の財産相続」
 本館学芸員 渡辺恒一(わたなべ こういち)

~5月9日(月)
国宝 彦根屏風
 近世風俗画の最高傑作

5月13日(金)~6月14日(火) 2代井伊直孝所用
燠章威段替胴具足

市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294
5月の休館日:6月・7月・10月・11月・17月・24月・31月

5月15日(日) 13:30~16:00
フレッシュスポーツデー
 ☆囲碁ボール・ビーチボール
 バレー・ダブルダッチ ほか
 ☆小学生以上1人 200円
 (受付でお支払いください。)
 ※体育館シューズ持参 ▲囲碁ボール

3日(金) 19:30~21:30 【悪天候の場合は4日(土)に順延】
第1回天体観望会「宇宙の灯台さがし」
 一見えるかな「3C273」と小さな太陽系「木星」
 ☆天体望遠鏡やプラネタリウムを使って、遠くで暗い宇宙の灯台「3C273」探しと、「木星とガリレオ衛星」を観望するとともに、春の星座の探し方を合わせて行います。
 ☆参加費:300円(小学3年生以下は無料)
 ※「3C273」はたいへん暗い天体のため、条件によっては見られないときがあります。
 ※当日の16:30以降に開催の有無をお問い合わせのうえご来館ください。

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第105回

近代の能面 中村直彦をめぐって

近年、プロ・アマを問わず多くの人々が、能面の制作に取り組みようになりました。この盛況ぶりを見ると、面を打つ技法は、江戸時代以来連続と受け継がれてきたように思っていますが、実は技術が断絶した時期があります。

時は明治時代初期、文明開化の風潮のなかで、能楽を始めとする日本の伝統芸



能面(顔長)の表面と裏面
享保13年(1728)に甫開満猶が作った面を、直彦が写したものと

能は、全く顧みられなくなってしまいました。明治20年(1887)に、世襲面打家の一つ、越前出目家10代の源助満守が亡くなると、もはや面打は一人もいない、という状況になったのです。

ところが皮肉なことに、このころから再び能楽を見直す気運が高まってきます。それにつれて、面の修理や、新作を

求める声が上がりました。これに取り組んだのが、中村直彦(1877~1945)です。明治42年(1909)のことでした。

直彦は、熊本・細川家の藩士の家に生まれ、東京美術学校で木彫を学びました。もともと能面の制作を志していたわけではなかったのですが、能楽や美術品の愛好家として知られる細川家16代当主護立の要請により、能面を専門とするようになったといえます。

昭和4年(1929)に催された座談会のなかで、彼は自ら「独学」であると言いつつ、また彩色方法は、生人形という細工物で有名な安本亀八(1826~1900)から手ほどきを受けた、とも述べています。

能面には多くの種類があり、形が決まっています。従って創作と言つよりは、優れた面の写しを作ることが基本になります。

直彦は、能の宗家や大名などに伝えられた面を数多く修理しています。その

過程で、手本にすべき面の切型(縦横のいくつかの断面を型に採つたもの)を作り、また彩色を観察し、試行錯誤を繰り返しながら、技術を自らのものにしていったのでしよう。そのことを、「独学」と表現したのです。実物から石膏で型を採つて研究資料とするなど、近代人らしい試みもしています。

もともと彼自身に能楽の素養があったことや、演者から助言を受けられる立場にあったことも幸いでした。

かつては、師から弟子へと、実際の作業を通じて伝えられてきた技術を、直彦は近代的な彫刻家の眼で捉え直し、さらに、実際に舞台上で使われる効果を踏まえて、時代にふさわしい面を作ったといえるでしょう。

彼の作品には、伝統に学びつつも、近代人の感覚がにじみ出ているように思われるのです。

(齋藤 望)

彦根城博物館のテーマ展示「中村直彦の能面 -没後60年-」(5月13日~6月14日)に展示します。

危険物取扱者試験乙種第4類予備講習会

日時 5月25日 9:00~17:00 場所 消防本部(西今町) 定員 72人(先着順) 受講料 5,000円(テキスト代別) 申込期間 5月24日 までの8:30~17:15(土・日曜日、祝日を除く) 申込方法・問い合わせ先 電話で彦根防火保安協会事務局(消防本部予防課内) 22-0332へ

日商簿記検定3級受験対策講座

日程 5月11日 ~ 6月10日 の毎週月・水・金曜日と6月7日 の18:15~20:45(計15回) 場所 彦根商工会議所(中央町) 定員 35人(先着順) 受講料 商工会議所会員=8,000円、その他・一般=15,000円 申込期間 5月10日 までの8:30~17:15(土・日曜日、祝日は除く) 申込方法・問い合わせ先 申込用紙に必要事項を記入し、受講料を添えて彦根商工会議所(中央町) 22-4551、FAX26-2730へ

自衛隊 幹部候補生

資格 20歳以上26歳未満の人 22歳未満のときは、大卒者(見込み含む) 受付期限 5月13日 1次試験日 5月21日・同22日(22日は飛行要員のみ) 問い合わせ先 自衛隊滋賀地方連絡部彦根募集事務所(旭町) 26-0587

米国大学生インターンシップ事業 夏期ホストファミリー



今年の夏に、彦根市国際協会が、米国ミシガン州の大学生を「体験研修生」として受け入れます。学生たちは、国際協会などで研修しながら、日本語や日本の生活習慣を学びます。この事業に協力していただく、ホストファミリーを募集します。

受入学生 カルビン大学(グランドラピッズ市)学生4人 受入予定期間 7月1日 ~ 8月9日 の間で、最低1週間以上 募集期限 5月13日 その他 事前に、受け入れにあたっての説明会を開催します。また、受け入れ家庭には、1週間あたり4,000円程度の謝礼を支払います 応募・問い合わせ先 彦根市国際協会事務局(国際交流サロン内) 22-1411(内線590) 火曜日は休館

標語と作文 第55回「社会を明るくする運動」

募集作品 青少年の健全育成や非行防止、更生の支援など社会を明るくする運動にちなんだもの 標語はがきに1人2編以内 作文 400字詰め原稿用紙5枚以内に縦書き。文頭に必ず題名を書いてください 応募の決まり いずれも終わりに住所・氏名・電話番号を書いてください 対象 市内に在住・在勤・在学の人 応募期限 5月20日 必着 応募・問い合わせ先 彦根市教育委員会青少年課(〒522-0001尾末町1-38) 24-7971、FAX23-9190

障害児サマーホリデーサービス 有給スタッフ

内容 障害児の夏休み児童保育の有給スタッフの募集。保育内容の企画、参加児童の保育・介助など 期間 7月25日 ~ 8月26日 のうち平日20日間(8月15日 ~ 同19日 を除く)の9:00~16:00 場所 甲良養護学校(犬上郡甲良町)、県立盲学校(西今町)など 応募条件 障害児の保育に関心と熱意のある18歳以上の人で、15日以上参加可能な人(高校生は除く) 申込期限 5月13日 面接と説明会 5月15日 10:00~12:00、福祉保健センター(平田町) 申込・問い合わせ先 障害福祉課(平田町・障害者福祉センター内) 27-9981、FAX26-1767、Eメール: shogaifukushi@ma.city.hikone.shiga.jp ファクス、Eメールで申し込むときは、名前、住所、電話番号を明記してください。

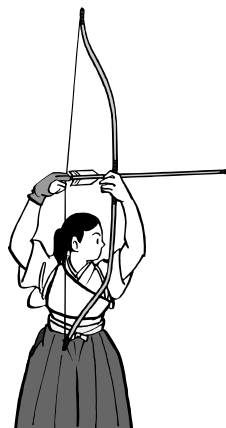


彦根市男女共同参画フォーラム 実行委員

「男女共同参画社会」って何でしょう「男は仕事」「女は家庭」に代表される固定的な性別役割分業意識を解消し、一人ひとりが個性や能力を發揮することができる社会のことです 「男女共同参画フォーラム」とはこの男女共同参画社会の実現を目指して、市民一人ひとりが勉強したり、話し合ったりする「つどい」の場です。企画や運営は、公募による実行委員会が手作りでいきます 実行委員の活動内容 フォーラムの企画会議への参加(月2回程度)、フォーラム開催当日の運営、男女共同参画に関する研修の受講 フォーラムの期日・会場 未定(実行委員会で決めます) 参加資格 市内に在住・在勤・在学の人 経験の有無・性別を問いません 募集人数 制限はありません 申込期限 5月30日 申込・問い合わせ先 男女共同参画センターウィズ 24-3529(ファクス共用)

彦根市弓道連盟 弓道教室

日時 6月22日 ~ 8月10日 (毎週水・土曜日、全15回)の19:30~21:00 場所 弓道場(市立図書館西隣) 対象 中学生以上 定員 20人(先着順) 受講料 5,000円(保険料を含む) 申込期限 6月18日 申込・問い合わせ先 火・木・土曜日の19:30~21:00に、認印と受講料を持って弓道場 26-0655へ 6月13日 13:00~16:00に、武道場で弓道体験教室を開催します。弓道に興味のある人、教室受講希望者は参加してください(事前の申し込み、受講料は不要)



男の生き方セミナー「男の料理教室」

仕事と家事の両立がこれからの社会のキーワード。料理の基本を実習を通して身につけ、自立した日常生活を目指しましょう。 場所 男女共同参画センターウィズ(平田町) 対象 市内在住・在勤の男性 定員 20人(先着順) 日程 6月4日~7月9日(6月25日 を除く)の各土曜日(全5回) 時間 10:00~12:00 費用 5,000円 託児 0歳~就学前、要予約、1回200円 申込期限 5月20日 申込・問い合わせ先 男女共同参画センターウィズ 24-3529(FAX共)へ

彦根市環境パートナー委員会委員

内容 彦根市は、良好な環境の保全・創出と、環境を大切に生活と事業活動の指針となる「彦根市環境基本計画および地域行動計画」を策定しています。この計画には、平成23年3月までに市が取り組む施策、主な事業や、達成状況を評価するための目標値などが記されています。この計画の成果と実施状況について、客観的な評価をする委員を募集します 任期 委嘱時~平成19年3月31日(会議は平日の昼間に年4回程度開催予定) 対象 市内に在住の人 募集人数 若干人 募集期間 5月6日 ~同20日 応募方法・問い合わせ先 住所、名前、年齢、電話番号、応募の動機、環境に対する思いを書いて生活環境課(〒522-8501) 30-6116、FAX27-0395、E-mail: kankyohozen@ma.city.hikone.shiga.jpへ

彦根市土地開発公社では、鳥居本樋ノ口団地(6区画)の購入者を、改めて一般募集します。

申込期間 5月2日 ~ 同20日(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分 ~ 午後5時15分

申し込みの条件 次のとにあてはまる人 自身の住宅を建設するための宅地を必要とする人 分譲代金の一括払いができる人

申込方法 申込書に希望する区画番号など必要事項を記入し彦根市土地開発公社(市役所4階)まで提出してください。

申し込みができるのは、1世帯1区画だけです。

申込者が1区画に2人以上あった場合、市内在住・在勤者を優先します。それでも決まらないときは、申込者立ち合いのもとで抽選します。

申込を受け付けた時にお渡しする「申込受領書」を、抽選日に必ず提出してください。

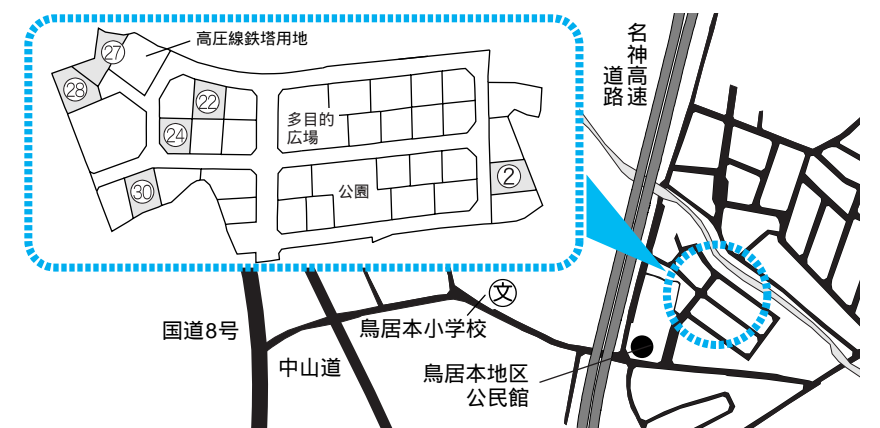
申込書、募集案内書は、彦根市土地開発公社 彦根市役所支所・各出張所にあります。

問い合わせ先 彦根市土地開発公社 306114番 FAX228050番

高宮中北団地(4区画)、福満第3次団地(2区画)も、引き続き購入者を募集しています。

彦根市土地開発公社 住宅用の宅地を分譲

区画番号	面積	価格
②	240.06㎡	15,618,000円
②②	220.63㎡	14,257,000円
②④	207.00㎡	13,810,000円
②⑦	233.91㎡	11,201,000円
②⑧	258.31㎡	15,927,000円
③⑩	227.85㎡	15,479,000円



第2回身近な水環境の全国一斉調査

内容 全国一斉に統一的な方法で身近な川や水路などの水質調査をし、結果を分かりやすい地図にまとめます 調査期日 6月5日 調査地点数 湖東地域で150地点(申込は先着順に受け付け、150地点になり次第締め切り) 調査方法 気温、水温、COD(化学的酸素要求量:水質汚濁の指標)を調査。事前に説明会を開催し、調査マニュアルと調査キットを配布します 募集期間 5月2日 ~ 同20日 申込方法・問い合わせ先 名前、住所、電話番号を、環境フォーラム湖東事務局(〒522-0071元町4-1 湖東地域振興局環境課内) 27-2255、FAX27-1688、E-mail: dc43@pref.shiga.jpへ

助産師 看護師 市職員を募集します

職種 助産師または看護師
 受験資格 昭和40年4月2日以降に生まれた人で、助産師または看護師の資格を有する人
 募集人員 3人程度
 受付期間 5月2日 ~ 18日(祝日、土・日曜日を除く)の8:30~17:15(必着)
 試験日 5月22日 8:30~
 応募・問い合わせ先 病院総務課 22-6050(内線3516)

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
人権相談	5月6日(金)・18日(水) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課 ☎30-6115
行政相談	5月9日(月) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎企画課 ☎30-6117
よろず相談	5月11日(水)・13日(金) 18日(水)・20日(金) 13:00~16:00	福祉保健センター 別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821 FAX22-2841
スポーツ相談	5月18日(水) 13:30~15:00	市民体育センター	体力測定とコンピュータによる総合評価(体育館シューズを持参し、運動のできる服装でお越しください) 電話かファクスによる予約制(住所、氏名、電話番号を前日の15:00までに下記へ) ☎教育委員会保健体育課 ☎22-8871、FAX23-9190
障害者相談	5月18日(水) 13:30~15:30	障害者福祉センター	県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加など様々な相談 ☎障害福祉課 ☎27-9981 FAX26-1767
登記表示登記相談	5月20日(金) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 ☎企画課 ☎30-6117
司法書士無料法律相談	5月21日(土) 9:30~12:30	彦根勤労福祉会館 2階研修室	サラ金、クレジット、小額裁判関係などの法律相談 前日までに電話で予約してください 滋賀県司法書士会事務局 ☎077-525-1093
仕事、家庭、人間関係… 男女共同参画ウィズ相談室 (総合相談)	毎週水・木・金曜日 13:00~16:00	男女共同参画センターウィズ (福祉保健センター前)	女性、男性を問わず、仕事や家庭、人間関係などに関するさまざまな悩みの相談 相談専用ダイヤル ☎21-5757
男女共同参画ウィズ相談室 こころの悩み相談	5月23日(月) 13:00~16:00	男女共同参画センターウィズ (福祉保健センター前)	臨床心理士が、こころのさまざまな相談に応じます 予約制(申込は水・木・金曜日13:00~16:00に、ウィズ相談専用ダイヤル ☎21-5757へ)
暴力相談	5月23日(月) 13:00~16:00	市民会館第1会議室 (尾末町)	暴力団から脅かされたり、たかられたり、無理難題を言われたりしてお困りの人は相談してください(秘密は厳守します) ☎企画課 ☎30-6117
法律相談	6月6日(月) 13:00~15:00	福祉保健センター 別館音楽室	予約制(受付は、5月23日(月)午前8:30から先着4人) 相談料:1回500円(相談日当日にお支払いください) 彦根市社会福祉協議会 ☎22-2821(市内在住者に限ります)

※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
のぼりまち NOBORIMACHI グリーンステージ	5月5日(木・祝) 13:30~ 14:30~	夏川記念会館 (京町二丁目)	内容:①川合歩美(かわいあゆみ)(ギター弾き語り) ②ユーフォニウム&チューバ アンサンブル“BLOOM”(ブルーム) 登り町グリーン通り商店街振興組合(政所園内) ☎22-0717
我が家を地震に強くする勉強会	5月8日(日) 13:30~17:00	TOTO彦根ショールーム (西沼波町)	内容:耐震診断や耐震改修工事についての勉強会 NPO法人楽しい家づくり研究会(石川建築設計事務所内) ☎23-7568
彦根朝市	5月8日(日) 10:00~12:00 5月15日(日) 7:00~8:00	夢京橋キャッスルロード ポケットパーク いろは松駐車場	販売品:新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者:彦根朝市組合 ☎農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
彦根市少年少女吹奏楽団 第32回定期演奏会	5月14日(土) 13:30~	ひこね市文化プラザ グランドホール	市内8中学校の吹奏楽部が一堂に会する演奏会 第1部:各中学校別の演奏発表 第2部:3年生による合同演奏 東中学校 ☎22-1006
和紙折り紙教室	5月15日(日) 13:00~	自然の布館よりーな (河原一丁目)	テーマ:纏(まとい) 講師:野村和子さん 材料費:1,500円 持ち物:はさみ、定規、ポンド、竹べら 定員:30人(先着順、あらかじめ電話でお申し込みください) 自然の布館よりーな ☎23-2035
彦根市ファミリー・サポート・センター 入会説明会	5月20日(金) 10:00~11:00 14:00~15:00	男女共同参画センターウィズ (福祉保健センター前)	託児:あり(前日までに予約してください) ☎ファミリー・サポート・センター ☎24-3920 (FAX共用) ※彦根市ファミリー・サポート・センターは、育児・介護の援助 をしたい人と受けたい人が有料で助け合う会員組織です 提供会員が不足しています。登録希望の人は、ぜひご参加ください
お城を描こう!写生大会2005 ~みんなで築こう地域の環~	5月22日(日) 9:00~16:00 雨天のときは6月5日(日)	彦根城一帯	新緑のさわやかな季節にお城の絵を描きながら、家族や友だちと ゆっくり過ごしてみませんか 参加方法:城山公園事務所前、大手門、黒門、玄宮園で受付 ☎彦根青年会議所 ☎22-7522

人権が尊重され、明るく住みよくなりますように

☎人権政策課

地区別懇談会を
市内全域で開催しましょう

地区別懇談会は、地域に住む人たちが主体的に企画・参加し、同和問題をはじめ暮らしのなかに潜むさまざまな人権問題を学び合うためのコミュニケーション活動の場です。

この懇談会は、自治会が主催者となつて毎年開催され、市民の人権意識の高まりをもちたっています。しかし一方では、内容のマンネリ化や参加者の固定化を防いで、いかに効果をあげるかという課題もあります。内容や呼びかけに工夫をこらして、参加してよかつたと思える地区別懇談会を市内全域で開催できるよう、積極的な取り組みをお願いします。

なお、地区別懇談会の開催申請書は、実施の1か月前までに☎人権政策課(市役所3階)へ提出してください。懇談会の内容や、開催までの具体的な手続きについては詳しいことは、同課 ☎6115番 FAX221398番か、彦根市ヒューマンアクト(次の項目をご覧ください)へ。

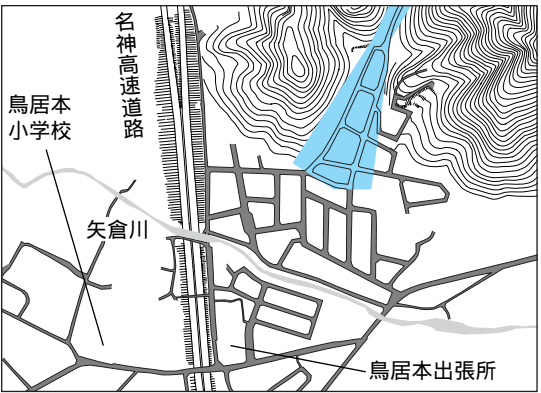
ヒューマンアクトって
何でしょう?

ヒューマンアクトは、人権教育推進員や学区人権教育推進協議会、自治会などと密接に連携を取りながら、地域での人権教育や啓発活動を支援する彦根市独自の制度で、左の7人が活動しています。

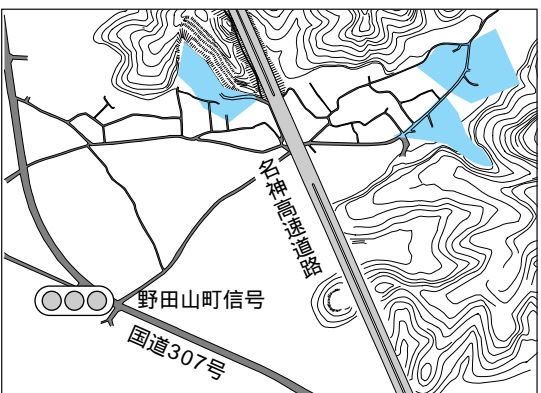
担当学区	氏名	電話番号
城東・佐和山小学校区	寺村 里美	24-2072
城西・城北・鳥居本小学校区	北川 豊	23-1835
金城・平田・城南小学校区	松田 貞夫	23-4427
旭森・高宮小学校区	寺崎 政子	23-1981
城陽・若葉小学校区	近藤 純夫	28-1023
河瀬・亀山小学校区	若松 安子	25-0702
稲枝東・稲枝北・稲枝西小学校区	野 榮美子	43-3827

地区別懇談会、市民学習会などの企画や実施にあたって、各町人権教育推進員の相談にのり、学習活動への援助をしています。人権教育の推進に関する相談、質問などがありましたら、どうぞ気軽にヒューマンアクトへご連絡ください。

鳥居本町・野田山町に 土砂災害(特別)警戒区域が指定されました



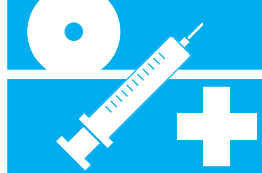
鳥居本町高根地区
土砂災害警戒区域 2か所(土石流)
土砂災害特別警戒区域を含む警戒区域 2か所(急傾斜の崩壊)
各区域は、互いに重なり合っています。



野田山町
土砂災害特別警戒区域を含む警戒区域 2か所(土石流)
土砂災害特別警戒区域を含む警戒区域 1か所(急傾斜の崩壊)

土砂災害から国民の生命を守るため、平成13年に施行された土砂災害防止法に基づき、土砂災害警戒区域「土砂災害特別警戒区域」が市内の計7か所で指定されました。
このうち「土砂災害警戒区域」に指定されると、市が警戒避難体制の整備を図ります。また、「土砂災害特別警戒区域」では、特定の開発行為に対して許可が必要になったり、建築物の構造の規制や移転の勧告が図られたりします。

詳しくは左記までお問い合わせいただくか、彦根市ホームページ、滋賀県ホームページ(http://www.pref.shiga.jp/)から「安全・防犯・防災」土砂災害の防止(砂防課)をご覧ください。
問い合わせ先 ☎道路河川課 30
6122番、FAX 245211
番、☎湖東地域振興局建設管理部 272243番(警戒避難体制の整備については☎総務課 306100番へ)



健康管理だより

健康管理課

(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816

FAX24-5870

健康管理課の
マスコットキャラクター
“けんかんくん”



10か月に
なりました

予 防 接 種

—BCG接種—

対 象

●接種当日満3か月以上満6か月未満児

日程・対象

実施日	対 象
6月15日(水)	平成17年3月1日～3月15日の出生児 上記以前の6か月未満児で未接種児
6月29日(水)	平成17年3月16日～3月29日の出生児 上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10

場 所 福祉保健センター

らくらく禁煙相談

禁煙に対する不安や疑問を取り除き、効果的な禁煙方法をアドバイスします。

日 時 5月11日(水) 9:00～11:40

場 所 福祉保健センター

定 員 6人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

医療機関での が ん 検 診

—乳がん—

対 象 市内に住民登録を有する40歳以上の女性(マンモグラフィによる乳がん検診は2年に1回の受診となりますので、平成16年度(平成16年4月～同17年3月)に市のマンモグラフィによる乳がん検診をうけられた人は今年度は受診できません。)

※ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は、市の検診は進みませんので、医療機関でご相談ください。

実施期間 平成17年4月1日(金)から平成18年3月10日(金)まで
※生理中、生理の前1週間は避けた方が望ましいです。(触診で分かりにくいことがあるため)

検診項目 問診、マンモグラフィ、視診、触診

検 診 料 視触診+マンモグラフィ:1,500円

※次の人は、検診料が無料になります。

- (ア) 老人保健法の医療受給者証または高齢受給者証をお持ちの人
- (イ) 生活保護法による被保護世帯の人
- (ウ) 市民税非課税世帯の人

申込方法 検診料を持って、**福祉保健管理課**、**市民課**、**支所**・各出張所へお越しください。

実施医療機関

病 院 名	電話番号	検診受付日時
彦根市立病院 八坂町1882	22-6054	月～金曜日 8:30～9:00 ※申込時に確認してください ※予約が必要です

内 容

●呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺の中の汚れ度をチェック

●検尿による尿中のニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック

●禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人30分程度)

ハローベビー教室

●第1コース(助産師を囲んで)

日 時 6月 6日(月)13:30～15:30
(受付は13:15～13:30)

場 所 福祉保健センター別館2階
集団検診室

対 象 妊娠16週以降の妊婦

持 ち 物 母子健康手帳

●第2コース(歯科健診と歯みがき教室)

日 時 6月23日(木)13:30～15:30
(受付は13:15～13:30)

場 所 福祉保健センター1階診察室

対 象 妊娠16週以降の妊婦

持 ち 物 歯ブラシ、コップ、母子健康手帳

献 血

—成分献血—

成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただける特徴があります。

日 時 6月 8日(水)
10:00、11:00、13:00、
14:00、15:00
(各4人ずつ、計20人)

場 所 福祉保健センター

※予約制です。5月27日(金)までに**福祉保健管理課**へ申し込んでください。

—子宮がん—

対 象 市内に住民登録を有する20歳以上の女性
(受診回数は、集団検診も含めて1人について2年に1回です。)

期 間 平成17年4月1日(金)から平成18年3月10日(金)まで
※生理中、生理の前後2～3日は避けてください。

検 診 料 子宮けい部がん検診 1,600円

子宮体部がん検診 1,100円

※次の人は、検診料が無料になります。

- (ア) 老人保健法の医療受給者証または高齢受給者証をお持ちの人
- (イ) 生活保護法による被保護世帯の人
- (ウ) 市民税非課税世帯の人

申込方法 検診料を持って、**福祉保健管理課**、**市民課**、**支所**・各出張所へお越しください。

実施医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
足立レディースクリニック	佐和町5-41	22-2155
石 川 医 院	愛知郡秦荘町蚊野1882	37-2007
神野レディースクリニック	中央町3-73	22-6216
高 崎 医 院	西葛籠町164	28-0210
成 宮 ク リ ニ ッ ク	愛知郡愛知川町市917-7	42-2620
はやし婦人クリニック	竹ヶ鼻町658	26-0528
彦 根 中 央 病 院	西今町421	23-1211
彦 根 市 立 病 院	八坂町1882	22-6050

※彦根中央病院は、事前に予約が必要・日曜日のみの実施です。

予 防 接 種

—日本脳炎(2期・3期)—

小学校や中学校で5月～7月に日本脳炎(2期・3期)予防接種を実施しますが、健康状態や市外の小中学校に通学しているなどの理由で接種できず、接種を希望する人は、**福祉保健管理課**にお申し込みください。

対 象

(1)2期(小学4年生)、3期(中学3年生)で各学校で接種できなかった人

(2)上記学年以外で、定期年齢(注)内の未接種者

(注)定期年齢 2期…9歳以上13歳未満

3期…14歳以上16歳未満

場 所 市指定医療機関

実施期間 5月11日(水)～9月10日(土)

申し込み (1)事前に電話で**福祉保健管理課**に申し込みが必要です。
(2)申し込み後に予診票、市指定医療機関一覧表等をお送りします。ただし、小学4年生、中学3年生については学校で受けられなかった時、当日、予診票等をお渡します。福祉保健管理課への申込はいりません。

料 金 無料

※接種は保護者が同伴してください。

※万が一期間内に接種できなかったときは、**福祉保健管理課**に相談してください



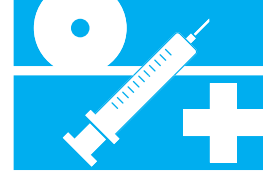
巡回日程【5月後半】 市立図書館 ☎22-0649
FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
17日	鳥居本地区公民館	11:00
	小泉町百貨卸センター駐車場(東側)	13:20
	東沼波町秋葉神社	14:10
	旭森地区公民館	15:00
18日	農協福満種子センター	13:20
	滋賀観光バス彦根営業所	14:10
	オーミ緑化造園	15:00
19日	西清崎町浄宗寺	13:30
	亀山ニュータウン	14:20
	日夏ニュータウン第2期集会所前	15:10
20日	開出今町菅原神社	13:20
	蔵の町団地中央部	14:10
	開出今第2団地(市立病院前)	15:00
21日	平田町大沢高岸B公園	11:00
	西今町松田団地	13:20
	西今町伊庭団地	14:10
	若葉小学校	15:00
24日	稲里町公民館	13:30
	稲枝地区公民館前	14:20
	稲枝駅	15:10
25日	千鳥ヶ丘会館	13:15
	岡町東光寺前	14:00
	平田町明照寺前	14:50
26日	大藪町農業倉庫	13:20
	下後三条説教場	14:10
	中藪一丁目白山神社	15:00
27日	新海町公民館	13:30
	田附町公民館	14:20
	本庄町公民館	15:10
31日	普光寺町東ノ辻広場	11:00
	彦富町公民館	13:10
	金沢町公民館	14:00
	港屋駐車場東(旧平和堂稲枝店)	14:50

駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日	5月後半
16日(月)、23日(月)、 26日(木)、30日(月)	

健康管理だより



脳いきいき健やか健診 ♡奇数月に実施。実施月の「広報ひこね1月号」をご覧ください。

内 容 認知症予防のための健康教室・相談、頭と体の体操、脳の老化度テスト

日 時 5月24日(水) 13:30～16:30

場 所 福祉保健センター

対 象 65歳以上の人

定 員 10人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

犬の登録と狂犬病予防注射は 済みましたか?

4月4日から各会場で実施しています犬の登録と狂犬病予防注射も5月20日(金)が最終となっています。まだの方は必ず受けさせましょう。

なお、都合で会場で受けられなかった飼い主の人は、かかりつけの獣医師で注射を受けさせるをお願いします。

5月20日(金)の会場

福祉保健センター 9:30～11:30

稲枝支所 13:30～14:30

グリーンピアひこね 15:00～16:00

問い合わせ先 **福祉保健管理課** ☎24-0816

FAX24-5870

し尿収集予定日 5月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

臨時の収集については、早めにお申し込み

ください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。

収集のときは、バケツ1杯の水をご用意ください。



16日 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、橋向、新、芹中、後三条(上)、平田(大沢を除く)、甘呂、日夏、竹ヶ鼻、八坂

17日 平田(大沢を除く)、日夏、竹ヶ鼻、亀山地区、稲枝(西)、服部、出路、田原、稲部(稲部)

18日 日夏、亀山地区、稲枝(西)、肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)

19日 日夏、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部東)、野良田、田附、新海、南三ツ谷、甲崎、肥田(西肥田)

20日 日夏、鳥居本地区、亀山地区、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲部(稲部)、稲里、肥田(西肥田)、金沢

23日 岡、西沼波(東部を除く)、東沼波、大堀、大橋、元岡、沼波、日夏、鳥居本地区、亀山地区、稲部(稲部南)、金沢

24日 東沼波、大堀、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、鳥居本地区、河瀬地区、彦富、稲部(稲部南)

25日 古沢、松原(四ツ川)、鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区、金田、上岡部、下岡部、彦富

26日 高宮地区、河瀬地区、亀山地区、彦富(笹田団地)

27日 高宮地区、河瀬地区、亀山地区

30日 高宮地区、河瀬地区

31日 小泉、高宮地区、河瀬地区

この「広報ひこね」は41,200部作成し、1部当たりの単価は12円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

『新修彦根市史』最新刊発売中

最新刊の紹介



既刊分 好評発売中

『新修彦根市史』 史料編

第五巻(古代・中世) / 第六巻(近世一) / 第七巻(近世二) / 第八巻(近世一)
頒布価格 各5,000円(税込)

『彦根 明治の古地図』

一(市南部地域) / 二(市中部地域) / 三(市北部地域)
頒布価格 各2,000円(税込)

『新修彦根市史』彦根 明治の古地図は、市内各書店のほか、市役所1階受付、支所・各出張所、彦根城博物館、市史編さん室(市民会館2階)でお買い求めください。

収録史料点数 591点
頒布価格 5,000円(税込)

『新修彦根市史』第九巻

近代二 彦根市の誕生/軍需産業の成長/ヘレンケラーの彦根来訪/ハイ・北米への移民
現代 財政危機の克服/マリアアとの戦い/近江絹糸人権争議/女性校長・学童保育学級の登場

赤十字 活動資金にご協力を

災害救護活動、地域医療、血液事業、赤十字奉仕団活動など、日本赤十字社の進める事業の財源は、赤十字の趣旨に賛同する皆さんの善意により賄われています。

問い合わせ先 日本赤十字社彦根市地区事務局(出納室内)
30-6129、FAX24-9006

歴史講座を開催します

『新修彦根市史』第九巻刊行を記念し「大正・昭和の彦根」をテーマにした歴史講座を開催します。(『新修彦根市史』第九巻)を持参してください。第1回「国際化時代をむかえた彦根」と空襲」5月19日

第2回「城下町の変貌」外濠の埋め立て計画」6月2日
第3回「総力戦体制下の彦根」軍需景気と空襲」6月17日

第4回「彦根の戦後復興」目指せ観光都市」7月1日

時間 午後2時/午後3時30分
場所 市立図書館(尾末町)
講師 団教育委員会市史編さん室職員

定員 50人(当日の先着順)
参加費 無料
問い合わせ先 同室 273544番
FAX 273554番

人口と世帯数

平成17年4月1日現在

人口	109,806人 (-206)
男	53,929人 (-137)
女	55,877人 (-69)
世帯数	40,084世帯 (-53)

()内は前月との比較

表紙のごとば

藤原 久さん(西今町)

自宅の裏を流れる野瀬川は、市内から発してびわ湖に注ぐ短い川です。現在では、建物の並ぶ間を流れています。かつては、広がる田園風景の中を流れる小川でした。

私は子どものころ、現在の住まいからそれほど遠くないところに住んでいました。野瀬川も近く、近所の友達と小魚を捕まえて遊んでいました。ただ、あまりの風景の変化に、それが現在のどの辺りなのか定かではありません。

今は、小学3年の子どもが野瀬川でザリガニ採りなどをして遊んでいます。私が同じように遊んでいたころは、この場所に住むことになるとは想像もしていなかったので、子どもが遊んでいる姿に、不思議な縁を感じます。



自宅近くの藤原さんと子どもさんの清くん

あなたの好きな彦根の表情を表紙を通じて紹介してください。写真をお持ちでない場合は、情報政策課広報係で撮影します。30-6103へ気軽に連絡してください。